

## ⑫ 公開特許公報 (A) 平2-169569

⑬ Int.Cl.

C 07 D 207/09  
A 61 K 31/40  
31/435

識別記号

AAM

庁内整理 号

6742-4C

⑭ 公開 平成2年(1990)6月29日

※

審査請求 未請求 請求項の数 2 (全54頁)

⑮ 発明の名称 環状アミン誘導体を含有する医薬

⑯ 特 願 昭63-324620

⑯ 出 願 昭63(1988)12月22日

⑰ 発明者 杉本 八郎	茨城県牛久市柏田町3073-13
⑰ 発明者 土屋 裕	茨城県牛久市栄町2-35-16
⑰ 発明者 日暮 邦造	茨城県つくば市春日4-19-13 エーザイ紫山寮
⑰ 発明者 刈部 則夫	茨城県つくば市春日4-19-13 エーザイ紫山寮
⑰ 発明者 飯村 洋一	茨城県つくば市天久保2-23-5 メゾン学園103
⑰ 発明者 佐々木 淳	茨城県つくば市春日4-19-13 エーザイ紫山寮
⑰ 発明者 山西 嘉晴	茨城県竜ヶ崎市松葉3-2-4
⑰ 発明者 小倉 博雄	茨城県土浦市永国1115-6
⑰ 出願人 エーザイ株式会社	東京都文京区小石川4丁目6番10号
⑰ 代理人 弁理士 古谷 敏	

最終頁に続く

## 明細書

## 1. 発明の名称

環状アミン誘導体を含有する医薬

## 2. 特許請求の範囲

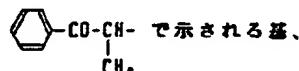
## 1 次の一般式



(式中、

Jは(a)置換若しくは無置換の次に示す基; ①フェニル基、②ピラジル基、③ピラジル基、④キノリル基、⑤シクロヘキシル基、⑥キノキサリル基又は⑦フリル基、

(b)フェニル基が置換されていてもよい次の群から選択された一価又は二価の基; ⑧インダニル、⑨インダノニル、⑩インデニル、⑪インデノニル、⑫インダンジオニル、⑬テトラニル、⑭ベンズスペロニル、⑮インダノリル、⑯式



(c)環状アミド化合物から誘導される一価の基、

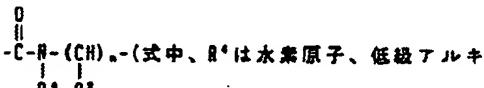
(d)低級アルキル基、又は

(e)式  $R^1-\text{CH}=\text{CH}-$  (式中、R<sup>1</sup>は水素原子又は低級アルコキシカルボニル基を意味する)  
で示される基を意味する。



で示される基、式  $\text{N}(\text{CH}_2)_n-$  (式中、R<sup>2</sup>は水素

原子、低級アルキル基、アシル基、低級アルキルスルホニル基、置換されてもよいフェニル基又はベンジル基を意味する)で示される基、式



(式中、R<sup>1</sup>は水素原子、低級アルキ

ル基又はフェニル基を意味する)で示される基、式



で示される基、式  $\text{O}-\text{C}-\text{O}-\text{CH}-\text{CH}-\text{O}-$